

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026年第6週（2月2日～2月8日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症 E型肝炎	4人 推定感染地域 国内 3人、不明 1人
レジオネラ症	2人 病型 肺炎型 2人
五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
急性脳炎	2人 病原体 インフルエンザウイルスB型 1人、 単純ヘルペスウイルス1型 1人
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4人 血清群 A群 2人、B群 2人
後天性免疫不全症候群	1人 病型 AIDS
侵襲性肺炎球菌感染症	3人
梅毒	6人 病型 早期顕症Ⅰ期 2人、 早期顕症Ⅱ期 2人、 無症状病原体保有者 2人
播種性クリプトコックス症	1人
百日咳	17人
麻しん	2人 病型 検査診断例 2人
薬剤耐性アシネットバクター感染症	1人

〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ（22.18→40.68→60.17:図1-1～3）の定点当たり報告数は、前週と同様に大きく増加した。保健所別では、引き続き全17保健所管内で前週の値を上回り、特に東松山（35.50→88.00）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、14歳以下の報告が全体の約75%であった。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は21人（前週22人）であり、年齢階級別では、14歳以下の報告が全体の約48%であった。新型コロナウイルス感染症（3.64→3.94:図2）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに増加した。保健所別では、本庄（1.75→7.50）保健所管内で大きく増加した。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は17人（前週18人）であった。感染性胃腸炎（13.15→12.69:図3）の定点当たり報告数は、前週と同水準であり、依然として多い状況にある。急性呼吸器感染症（123.62*→147.21:図4）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎1人、流行性角結膜炎8人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎5人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）2人の報告があった。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト（URL：<https://id-info.jhs.go.jp/>）で御覧になれます。

＜インフルエンザ流行情報＞

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

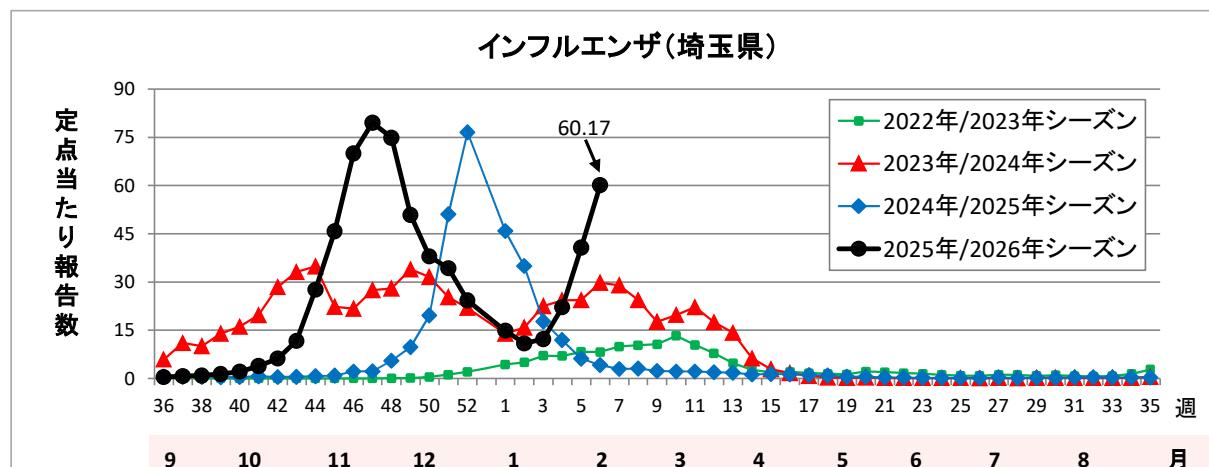


図 1-2 インフルエンザ(入院)の年齢階級別報告数

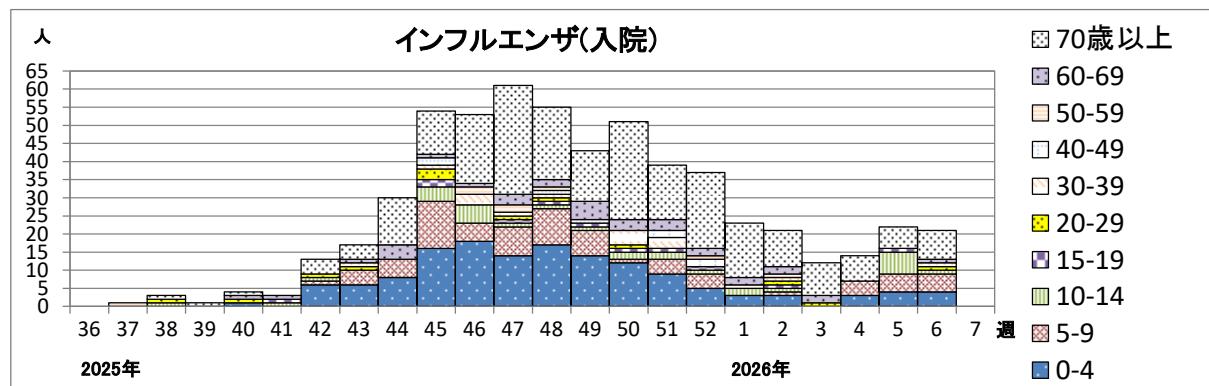
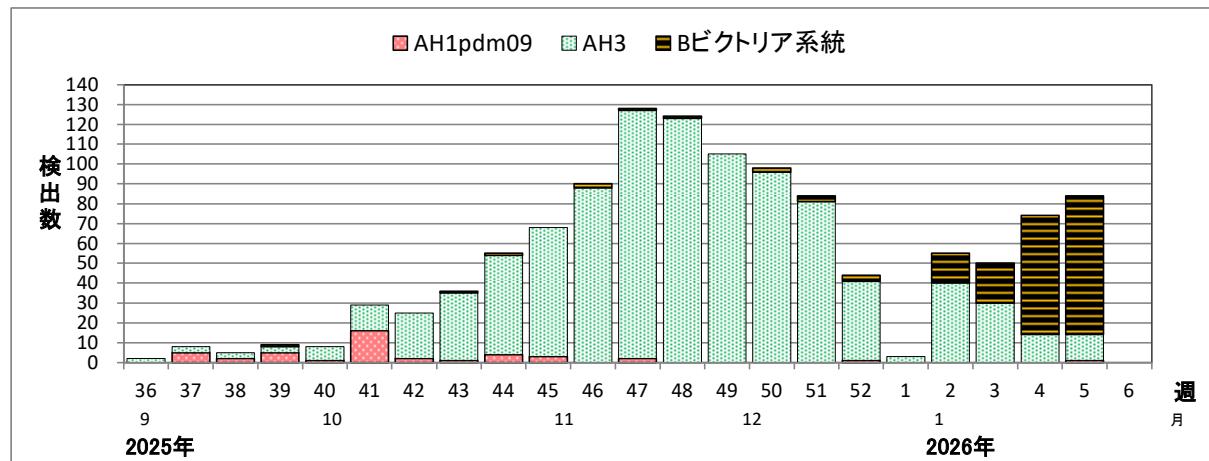


図 1-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2026年第4週及び第5週に採取された急性呼吸器感染症検体のうち、インフルエンザが検出され型別が終了した159検体は、Bビクトリア系統が130件(81.8%)、AH3型が27件(17.0%)、AH1pdm09型が1件(0.6%)、B型(系統不明)が1件(0.6%)でした。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

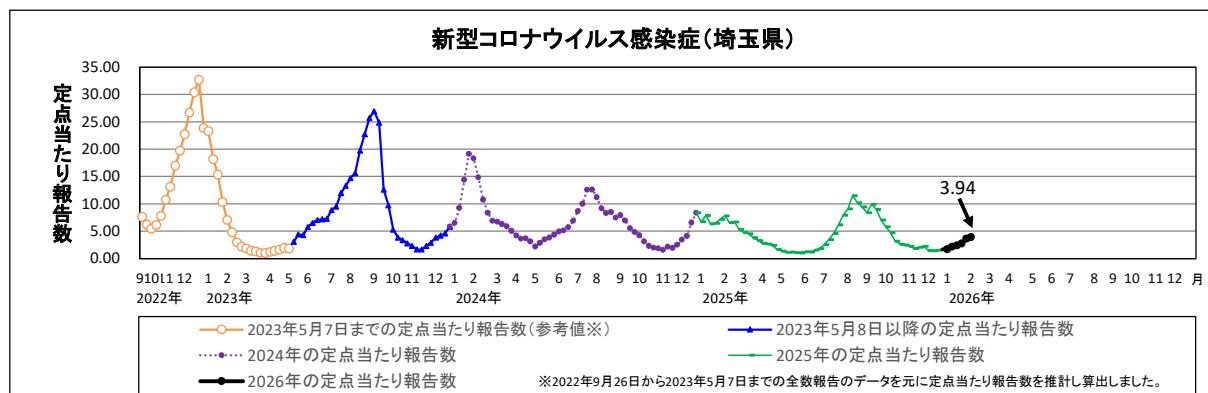


図3 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移

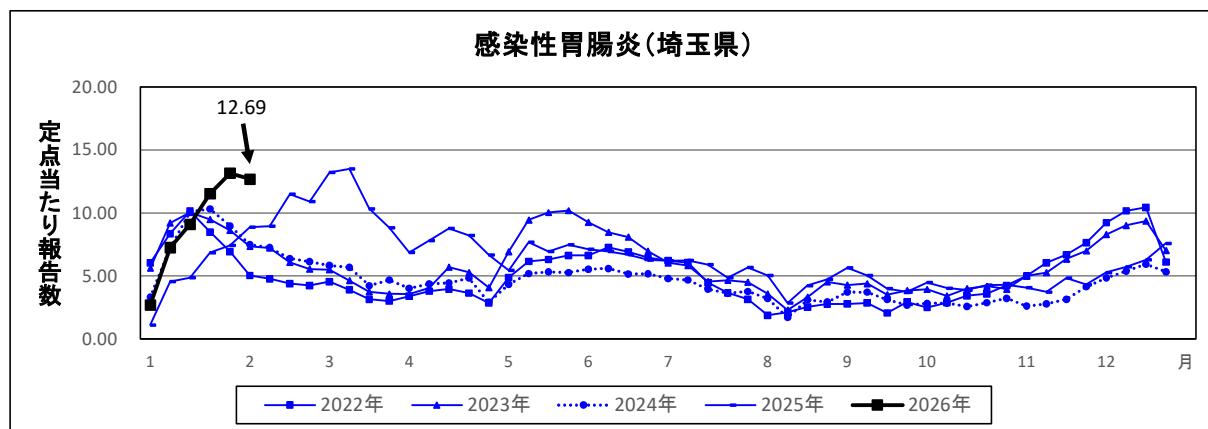
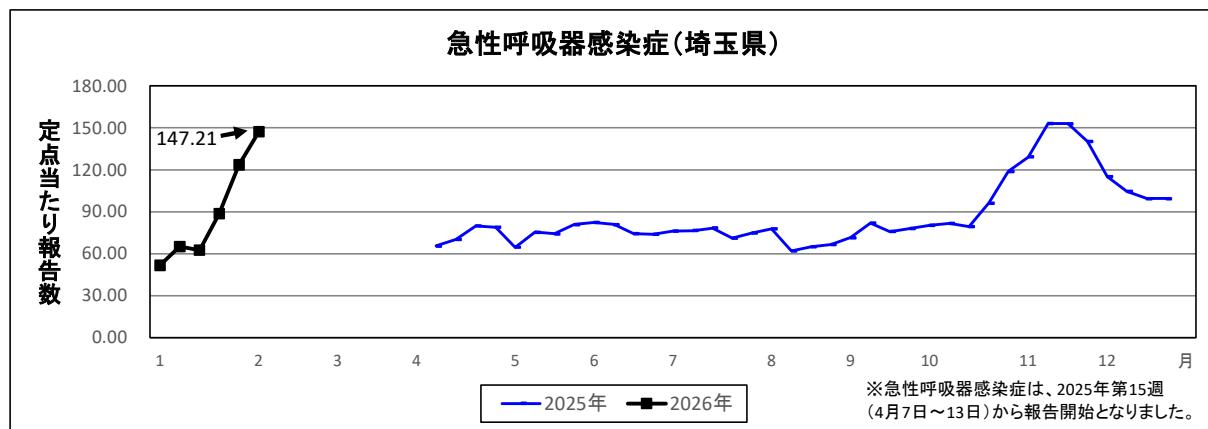


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第6週)

(2026年2月10日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2025年 累計		今週 届出	累 計	2025年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核 * 1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			4
細菌性赤痢				5 パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症		17	181				
四類感染症							
E型肝炎	4	14	41	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎				9 ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムポックス				日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病				1 Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兎病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チケングニア熱				1 レジオネラ症	2	13	105
つつが虫病				4 レプトスピラ症			2
デング熱				5 ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		3	16	侵襲性肺炎球菌感染症	3	14	154
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	12	水痘(入院例に限る)		2	29
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	7	67	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	5	梅毒	6	51	524
急性脳炎		2	4	71 播種性クリプトコックス症	1	1	4
クリプトスボリジウム症				1 破傷風		1	7
クロイツフェルト・ヤコブ病				11 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	12	68	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	3
後天性免疫不全症候群	1	3	31	百日咳	17	84	4904
ジアルジア症				風しん			
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	23	麻しん	2	3	13
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	5	薬剤耐性アシнетバクター感染症	1	1	

累計は診断週で集計

* 1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)			報告患者数										保健所別			(2026年第6週)			2月2日～2月8日)			新型コロナウイルス感染症		
保健所		インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性結膜炎	無菌性結膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症	
全 県	報告数	10,529	690	25,761	50	15	384	1,409	32	5	8	19	3	12	1	8	-	1	5	-	2	21	17	
	定点当たり	60.17	3.94	147.21	0.45	0.14	3.46	12.69	0.29	0.05	0.07	0.17	0.03	0.11	0.02	0.19	-	0.08	0.42	-	0.17	1.75	1.42	
朝 霞	報告数	1,367	53	2,412	1	-	40	106	3	-	-	3	-	1	-	-	-	-	2	-	2	4	1	
	定点当たり	85.44	3.31	150.75	0.10	-	4.00	10.60	0.30	-	-	0.30	-	0.10	-	-	-	-	2.00	-	2.00	4.00	1.00	
鴻 巣	報告数	997	82	3,269	3	3	55	163	3	1	1	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	83.08	6.83	272.42	0.43	0.43	7.86	23.29	0.43	0.14	0.14	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数	352	14	710	3	-	4	113	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	1	-	
	定点当たり	88.00	3.50	177.50	1.00	-	1.33	37.67	-	-	-	-	-	0.67	-	2.00	-	-	-	-	-	1.00	-	
秩 父	報告数	133	27	274	2	-	9	2	2	-	-	-	-	1	-	*	*	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	33.25	6.75	68.50	0.67	-	3.00	0.67	0.67	-	-	-	0.33	-	*	*	-	-	-	-	-	-	-	
本 庄	報告数	166	30	441	-	-	5	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	
	定点当たり	41.50	7.50	110.25	-	-	1.67	0.33	0.33	-	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	3.00	2.00	-	
熊 谷	報告数	458	53	1,218	1	-	8	75	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	定点当たり	50.89	5.89	135.33	0.20	-	1.60	15.00	-	-	0.40	0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	
加 須	報告数	234	25	426	1	1	7	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	
	定点当たり	46.80	5.00	85.20	0.33	0.33	2.33	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	5.00	
春 日 部	報告数	434	18	1,321	-	2	23	86	1	-	-	-	1	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	72.33	3.00	220.17	-	0.67	7.67	28.67	0.33	-	-	-	0.33	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数	959	60	2,102	11	3	25	47	-	-	-	-	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	106.56	6.67	233.56	2.20	0.60	5.00	9.40	-	-	-	-	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数	193	16	626	2	-	4	100	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	定点当たり	48.25	4.00	156.50	0.67	-	1.33	33.33	-	-	-	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
草 加	報告数	829	47	1,582	4	2	23	105	1	3	1	2	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	75.36	4.27	143.82	0.57	0.29	3.29	15.00	0.14	0.43	0.14	0.29	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数	929	98	1,810	7	1	17	56	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-	2	
	定点当たり	71.46	7.54	139.23	0.70	0.10	1.70	5.60	-	-	-	-	-	0.10	0.20	0.20	-	-	1.00	-	-	-	2.00	
南 部	報告数	352	20	714	2	-	27	45	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
	定点当たり	70.40	4.00	142.80	0.67	-	9.00	15.00	1.00	-	0.33	0.33	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	1.00	
川 越 市	報告数	545	25	1,324	2	1	14	45	8	-	1	2	2	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	60.56	2.78	147.11	0.40	0.20	2.80	9.00	1.60	-	0.20	0.40	0.40	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数	234	23	1,025	2	-	1	17	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	29.25	2.88	128.13	0.40	-	0.20	3.40	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川 口 市	報告数	732	38	1,715	2	-	28	117	2	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	4	1	
	定点当たり	52.29	2.71	122.50	0.25	-	3.50	14.63	0.25	-	-	0.13	-	0.13	-	0.50	-	-	-	-	-	4.00	1.00	
さいたま市	報告数	1,615	61	4,792	7	2	94	331	6	1	1	5	-	5	-	2	-	1	-	-	-	3	5	
	定点当たり	38.45	1.45	114.10	0.25	0.07	3.36	11.82	0.21	0.04	0.04	0.18	-	0.18	-	0.22	-	1.00	-	-	-	3.00	5.00	

(- : 0.00) #1 猫インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

2月 10 日 13:45 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2026年第6週)

2月2日～2月8日

	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	10,529	17	51	119	151	238	436	505	681	858	904	818	3,127	985	432	481	460	144	65	33	24
新型コロナウイルス感染症	690	8	15	14	13	10	10	12	22	22	28	23	100	51	39	78	73	64	34	39	35
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
急性呼吸器感染症	25,761	919		5,779				7,442					5,023	1,649	1,001	1,199	1,084	635	415	326	289
	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	50	10	13	11	11	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱	15	1	-	3	4	3	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	384	-	-	5	22	23	33	44	36	33	47	35	83	5	18						
感染性胃腸炎	1,409	13	65	180	136	97	118	128	80	88	61	72	217	43	111						
水痘	32	1	-	-	1	2	1	2	3	2	4	2	12	2	-						
手足口病	5	-	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
伝染性紅斑	8	-	-	-	-	-	3	2	2	-	-	-	1	-	-						
突発性発しん	19	-	2	9	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	12	-	-	-	-	1	3	1	2	-	1	1	3	-	-						
	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	1	-	1	1	2	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	5	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ(入院)	21	-	4	5	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	8		
新型コロナウイルス感染症(入院)	17	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	11				

※ 表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第4週 (1月19日～1月25日)

令和8年2月12日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,805): インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(35.19)、宮崎県(29.36)、大分県(28.90)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は647例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(22例)、1～9歳(187例)、10代(59例)、20代(17例)、30代(12例)、40代(13例)、50代(24例)、60代(40例)、70代(99例)、80歳以上(174例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は北海道(6.02)、栃木県(5.89)、山形県(5.10)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は775例と前週と比較して増加した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(29例)、1～9歳(37例)、10代(8例)、20代(7例)、30代(8例)、40代(15例)、50代(33例)、60代(63例)、70代(187例)、80歳以上(388例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,795)定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は栃木県(93.91)、宮城県(89.09)、埼玉県(88.55)である。

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,308): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は島根県(3.36)、山形県(2.04)、福島県(1.64)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は宮崎県(1.80)、長崎県(1.55)、島根県(1.36)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(7.15)、福岡県(5.90)、新潟県(5.30)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は群馬県(14.96)、岐阜県(14.22)、東京都(13.05)である。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は福井県(1.52)、島根県(1.18)、沖縄県(1.00)である。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は福井県(0.84)、長崎県(0.58)、熊本県(0.56)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.81)、熊本県(0.98)、岩手県(0.89)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福井県(0.28)、佐賀県(0.17)、秋田県(0.15)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は大分県(0.11)、群馬県(0.08)、埼玉県(0.07)、岡山県(0.07)である。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位2位は群馬県(1.11)、栃木県(1.00)、岐阜県(1.00)、島根県(1.00)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。11都道府県から14例報告があり、年齢群別では1～4歳(3例)、5～9歳(8例)、10代(3例)であった。

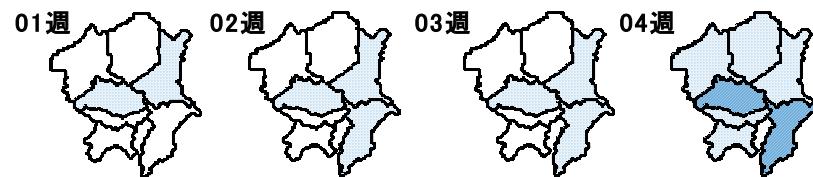
Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第4週(1月19日～1月25日): 通巻第28巻 第4号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、千葉県(23.80)、埼玉県(22.18)からの報告が多い。

インフルエンザ

- 20.00 以上
- 10.00 ~ 20.00
- 10.00 未満



2026年 04週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	63,326	20,875	1,294	660	452	3,903	4,355	5,779	4,432
報告数	16.64	17.71	19.31	14.04	10.04	22.18	23.80	13.83	18.24
定点当たり									
新型コロナウイルス感染症	7,573	2,273	218	277	105	484	326	434	429
報告数	1.99	1.93	3.25	5.89	2.33	2.75	1.78	1.04	1.77
定点当たり									
急性呼吸器感染症	247,260	85,352	5,076	4,414	3,756	15,584	14,031	24,862	17,629
報告数	65.15	72.58	75.76	93.91	83.47	88.55	77.09	59.48	73.15
定点当たり									
RSウイルス感染症	1,803	267	22	23	27	54	24	72	45
報告数	0.78	0.37	0.59	0.85	1.08	0.49	0.22	0.27	0.32
定点当たり									
咽頭結膜熱	739	139	22	10	9	26	11	41	20
報告数	0.32	0.19	0.59	0.37	0.36	0.23	0.10	0.16	0.14
定点当たり									
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6,622	2,118	173	107	58	405	404	567	404
報告数	2.87	2.96	4.68	3.96	2.32	3.65	3.64	2.16	2.87
定点当たり									
感染性胃腸炎	19,741	8,412	395	230	424	1,279	1,035	3,432	1,617
報告数	8.55	11.77	10.68	8.52	16.96	11.52	9.32	13.05	11.47
定点当たり									
水痘	960	279	15	8	18	48	37	96	57
報告数	0.42	0.39	0.41	0.30	0.72	0.43	0.33	0.37	0.40
定点当たり									
手足口病	149	15	—	—	—	8	—	5	2
報告数	0.06	0.02	—	—	—	0.07	—	0.02	0.01
定点当たり									
伝染性紅斑	597	54	—	1	3	16	15	10	9
報告数	0.26	0.08	—	0.04	0.12	0.14	0.14	0.04	0.06
定点当たり									
突発性発しん	559	159	6	7	10	30	15	66	25
報告数	0.24	0.22	0.16	0.26	0.40	0.27	0.14	0.25	0.18
定点当たり									
ヘルパンギーナ	37	4	—	—	—	1	1	2	—
報告数	0.02	0.01	—	—	—	0.01	0.01	0.01	—
定点当たり									
流行性耳下腺炎	70	30	—	—	2	8	4	11	5
報告数	0.03	0.04	—	—	0.08	0.07	0.04	0.04	0.04
定点当たり									
急性出血性結膜炎	8	1	—	—	—	1	—	—	—
報告数	0.01	0.00	—	—	—	0.02	—	—	—
定点当たり									
流行性角結膜炎	309	100	27	11	3	10	11	5	33
報告数	0.45	0.49	1.59	0.92	0.30	0.23	0.32	0.13	0.69
定点当たり									
細菌性髄膜炎 #2	9	5	—	—	—	—	1	3	1
報告数	0.02	0.06	—	—	—	—	0.11	0.12	0.08
定点当たり									
無菌性髄膜炎	15	6	—	—	—	2	—	—	4
報告数	0.03	0.07	—	—	—	0.17	—	—	0.33
定点当たり									
マイコプラズマ肺炎	180	34	3	7	10	2	3	4	5
報告数	0.37	0.39	0.23	1.00	1.11	0.17	0.33	0.16	0.42
定点当たり									
クラミジア肺炎 #3	6	1	—	—	—	—	1	—	—
報告数	0.01	0.01	—	—	—	—	0.11	—	—
定点当たり									
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	14	5	—	—	2	—	1	2	—
報告数	0.03	0.06	—	—	0.22	—	0.11	0.08	—
定点当たり									

#1 猫インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2026年1月号

2026年2月12日発行

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

麻疹は7症例18検体が採取され、1症例3検体から麻疹ウイルスが検出されました。

急性呼吸器感染症は、1月に681検体が採取され621検体で検査が終了しました。最も多く検出された病原体はインフルエンザウイルスで、199件(32.0%)でした。検出されたインフルエンザウイルスの型別の内訳は、B型(ビクトリア系統)が101件(50.8%)、AH3型が98件(49.2%)であり、インフルエンザウイルスにおけるB型の検出割合が増加しました(11月:1.2%、12月:2.6%)。

急性呼吸器感染症については最新の検出状況を以下のページに記載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/ari-surveillance.html>

インフルエンザについては最新の検出状況を以下のページに記載しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html>

細菌検出状況

三類感染症

臨床診断名	病原体名	採取月	2026年1月31日現在			
			2025年 11月	2025年 12月	2026年 1月	備考(1月分)
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌(<i>Escherichia coli</i>)合計	20	16	7		
	O157:H7	4	5			
	O157:H-		1			
	O26:H11	11	2			
	O111:H-	1				
	O103:H2	1				
	O145:H-		1			
	腸管出血性大腸菌その他	3	7	7	O18:H-(VT2):3,OUT:H21(VT1&2):1 O55:HUT(VT1):1,O159:H-(VT2):1,OUT:H-(VT2):1	

四類感染症

臨床診断名	病原体名	採取月	2026年1月31日現在			
			2025年 11月	2025年 12月	2026年 1月	備考(1月分)
つつが虫病	<i>Oriental tsutsugamushi</i> (PCR陽性)	1				
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1	1	1			
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)	1				
レブトスピラ症	<i>Leptospira</i> spp. (PCR陽性)	1				

五類感染症(全数把握)

臨床診断名	病原体名	採取月	2026年1月31日現在			
			2025年 11月	2025年 12月	2026年 1月	備考(1月分)
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>	1	1			
	<i>Klebsiella pneumoniae</i>	1		1		
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex	1				
	<i>Escherichia coli</i>		1			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	<i>Streptococcus pyogenes</i> (血清群A群)	2	3	2		
	<i>Streptococcus agalactiae</i> (血清群B群)	1	1	1		
	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>	2	3	1	血清群G群:1	
	その他レンサ球菌			1		
侵襲性髄膜炎菌感染症	<i>Neisseria meningitidis</i>	1		1		
侵襲性肺炎球菌感染症	<i>Streptococcus pneumoniae</i>			1		

ウイルス検出状況

二類感染症及び指定感染症

臨床診断名	採取月 検体合計数	2025年			2026年 1月	2026年2月3日 現在 累計
		11月	12月	累計		
中東呼吸器症候群	検体数 MERSコロナ				1	1

四類感染症

臨床診断名	採取月 検体合計数	2025年			2026年 1月	2026年2月3日 現在 累計
		11月	12月	累計		
E型肝炎	検体数 E型肝炎 検査中	2	1	30		
A型肝炎	検体数 A型肝炎	1	7	7		
エムボックス	検体数 エムボックス			2		
重症熱性血小板減少症候群	検体数 SFTS	1	1	18		
チクングニア熱	検体数 チクングニア	2		4		
デング熱	検体数 デング			7		
				2		

五類感染症 (全数把握)

臨床診断名	採取月 検体合計数	2025年			2026年 1月	2026年2月3日 現在 累計
		11月	12月	累計		
急性弛緩性麻痺	検体数 検査中	11		27		
コクサッキー B5	検体数	3	4	83		
エコー 9				2		
エンテロ nt				1		
パレコ		1		1		
ライノ		1		4		
急性脳炎 (四類以外)	単純ヘルペス 1 単純ヘルペス 2 水痘带状疱疹 EB ヒトヘルペス 6 ヒトヘルペス 7 インフルエンザ AH3 アデノ 2		2	10		
水痘 (入院例)	検体数 水痘带状疱疹			6		
風しん	検体数 風しん		3	33		
麻しん	検体数 麻しん	14	29	347	麻しん(ワクチン株)(3)	
		5	3	34		
					18	18
					3	3

五類感染症 (定点把握) (急性呼吸器感染症を除く)

臨床診断名	採取月 検体合計数	2025年			2026年 1月	2026年2月3日 現在 累計
		11月	12月	累計		
RSウイルス 感染症	検体数 RS A RS B	7	1	48		
アデノ 1		1	1	14		
		6		25		
咽頭結膜熱	検体数 アデノ 2 アデノ 4			6		
				2		
				1		
感染性胃腸炎	検体数 ノロ サボ アストロ ロタ (A) アデノ 41	2	3	84		
				21		
			1	3	アデノ 2(1), アデノ nt(1), エコー 18(1), パレコ(2), ライノ(5)	
				8		
			1	12		
				5		
水痘	検体数 水痘带状疱疹		1	4	ライノ(2), EB(1)	
				2		
手足口病	検体数 コクサッキー A6			11	エコー 9(1), エコー 18(2), エンテロ nt(1), ライノ(1), 単純ヘルペス 1(1)	
				1		
伝染性紅斑	検体数 ヒトバカルボ B19		1	6		
				5		
突発性発しん	検体数 ヒトヘルペス 6 ヒトヘルペス 7			3	ヒトバカルボ B19(1)	
				2		
				1		
ヘルパンギーナ	検体数 コクサッキー A4 コクサッキー A5			8	エンテロ nt(1), パレコ(1)	
				1		
				1		
流行性耳下腺炎	検体数 ムンプス			5	ライノ(1), ヒトヘルペス 7(1)	
急性出血性 結膜炎	検体数 エンテロ D70	1		1		
流行性 角結膜炎	検体数 アデノ 37 アデノ 54 アデノ 56			16		
				1		
				13		
				1		
無菌性齶膜炎	検体数 コクサッキー B5 パレコ 5 ライノ アデノ 2 ヒトヘルペス 6 ヒトヘルペス 7 ヒトバカルボ B19 パラインフルエンザ 1 新型コロナ	7		50		
				3		
				4		
				1		
				1		
				3		
				4		
				1		
				1		
				2		

急性呼吸器感染症

2026年2月3日現在

臨床診断名	採取月	2025年			2026年	
		11月	12月	累計*	1月	累計
急性呼吸器感染症	検体数	954	888	7711	681	681
	インフルエンザ AH1pdm09	5	1	81	98	98
	インフルエンザ AH3	416	342	901	101	101
	インフルエンザ B(ピクトリア)	5	8	42		
	インフルエンザ B		1	2		
	新型コロナ	35	32	975	43	43
	RS A	11	15	132	16	16
	RS B	15	21	227	17	17
	RS nt			3		
	ヒトメタニューモ	4	2	89	5	5
	パラインフルエンザ 1	5	7	23		
	パラインフルエンザ 2	2	1	133	1	1
	パラインフルエンザ 3	2	1	441		
	パラインフルエンザ 4	1		188		
	ライノ/エンテロ	94	61	1229	57	57
	アデノ	17	28	185	10	10
	ヒトコロナ HKU1	1	7	12	16	16
	ヒトコロナ OC43	1	2	14	22	22
	ヒトコロナ 229E	2	3	20	3	3
	ヒトコロナ NL63	17	27	153	27	27
	ヒトパレコ	2	1	24		
	ヒトボカ		3	49	2	2
	肺炎マイコプラズマ	3	5	52	3	3
	百日咳	3		25		
	単純ヘルペス1			1		
	水痘帯状疱疹			1		
	EB			2		
	サイトメガロ			3		
	ヒトヘルペス 6	1		6		
	ヒトヘルペス 7		1	8	2	2
	ヒトパルボ B19			4		
	検査中		18	18	60	60

*2025年4月7日～12月31日までの累計

感染症発生動向調査 2026年

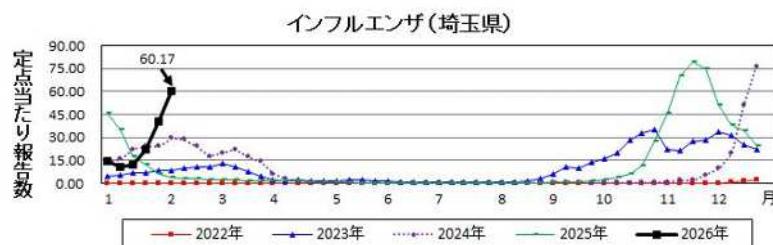
- ▶ 感染症の流行状況 2026年 第1週
- ▶ 感染症の流行状況 2026年 第2週
- ▶ 感染症の流行状況 2026年 第3週
- ▶ 感染症の流行状況 2026年 第4週
- ▶ 感染症の流行状況 2026年 第5週

感染症の流行状況 2026年 第6週

2026年第6週（2月2日～2月8日）の要点

インフルエンザの定点当たり報告数は、前週と同様に大きく増加しました。

感染予防のため、咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↑	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	↑	—	突然性発しん	→	★
RSウイルス感染症	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	→	★★★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	↓	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフをご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。



埼玉県のマスコット コバトン